



トステム株式会社

エスキューブ枠 ガラスブロック袖 取付け説明書

- この説明書は、必ず取付けされる方にお渡してください。
- 取付けされる方へのお願い
- 本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。
- ▲注意 …取付けを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意

- 本製品は製品重量が最大30kgとなります。取付けは対応する人数で行ってください。思わぬケガをするおそれがあります。
- ※本製品は、ガラスブロックを使用するため、かなりの重量がかかります。枠の垂れ下がり・ガラスの落下防止のため、下記事項をお守りください。
- 必ず指定の取付けねじを、指定本数（穴の数だけ）使用して取付けてください。
- 枠の組立てねじは、 $2.5 \pm 0.5 \text{ N} \cdot \text{m}$ { $25 \pm 5 \text{ kgf} \cdot \text{cm}$ } の締付けトルクで止めた後、ゆるみ・ガタツキのないことを確認してください。
- ※漏水の原因になるおそれがあるため、下記事項をお守りください。
- 枠の水平・垂直を正確に出して取付けてください。
- シーリング処理は、バックアップ材（別途）・マスキングテープ（別途）を用いて、室内外共にすき間・切れ目などのないように行ってください。
- シーリング処理後に枠を動かす場合は、シーリングが完全に乾いてから行ってください。

■取付け部品・ねじ一覧表

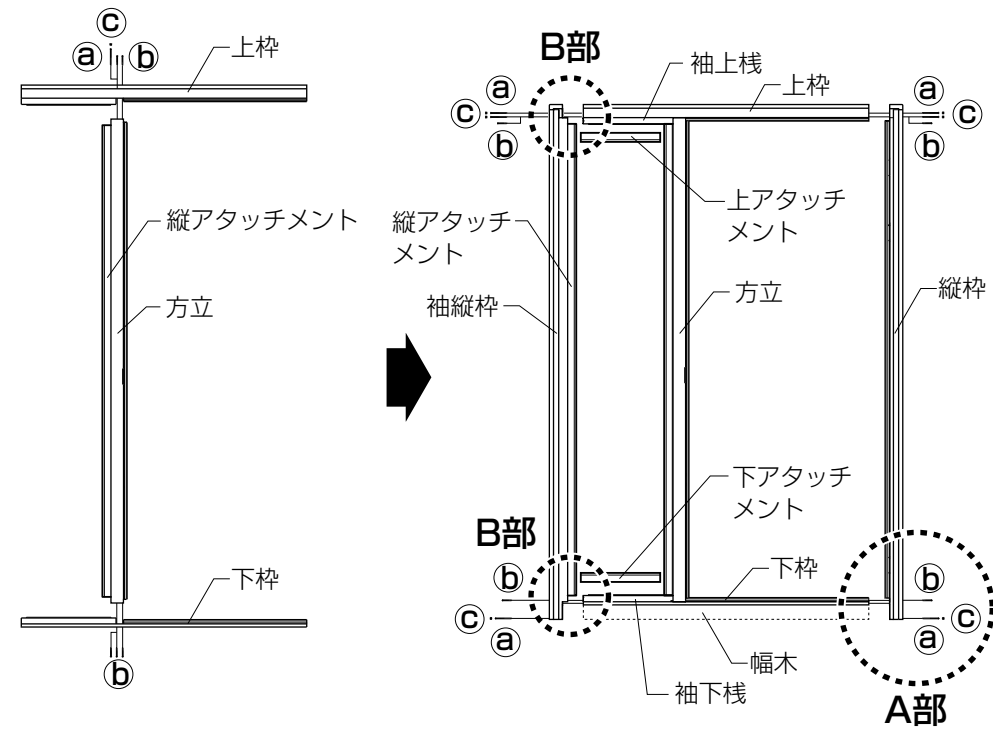
※図中の記号は、使用ねじおよび部品の種類を示します。

a	b	c	d	e	f
ナベタッピンねじ φ4×75	ナベタッピンねじ φ4×40	プッシュボタン	ナベテクスねじφ4×10	保護テープ	セッティングブロック

■取付け順序

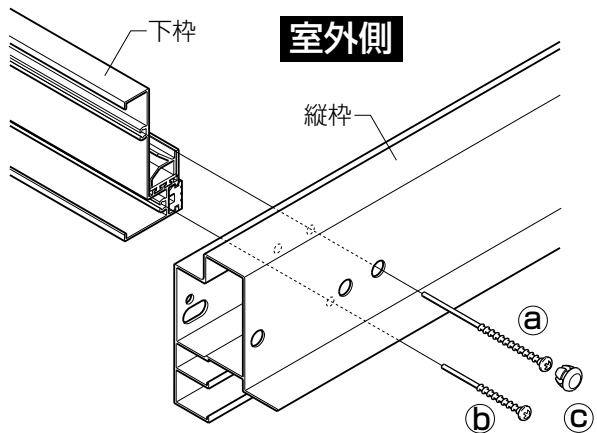
1 枠の組立て

- ①上枠、下枠と縦アタッチメントが取付けられた方を組立てます。
- ②縦枠を組立てます。
- ③袖上棧、袖下棧の溝に上下アタッチメントを入れた後、縦アタッチメントが取付けられた袖縦枠を組立てます。



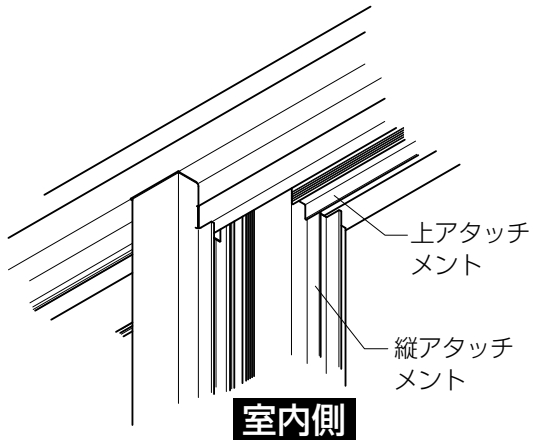
■ a・b ねじの使い分け（A部詳細図）

- aねじ…ホロー形材部分に使用します。
- bねじ…ソリット形材部分に使用します。
- cプッシュボタン…ホロー形材の穴ふさぎとして使用します。



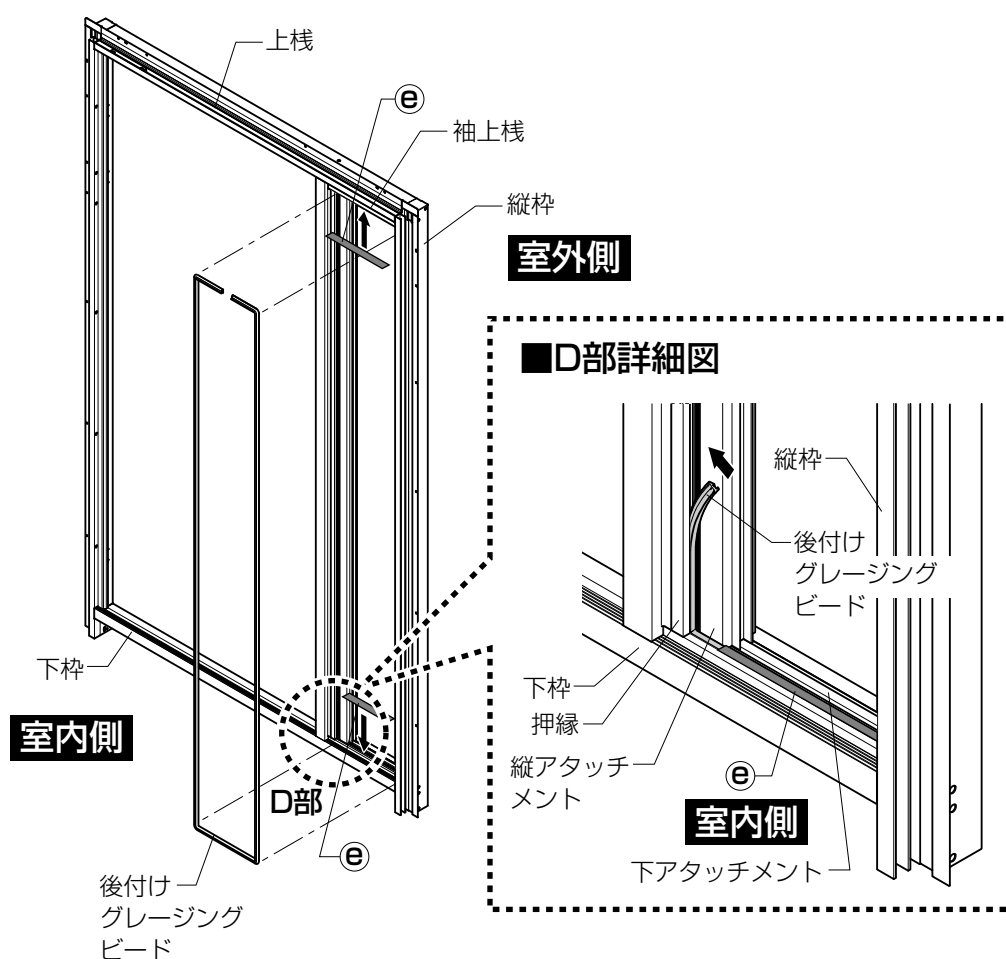
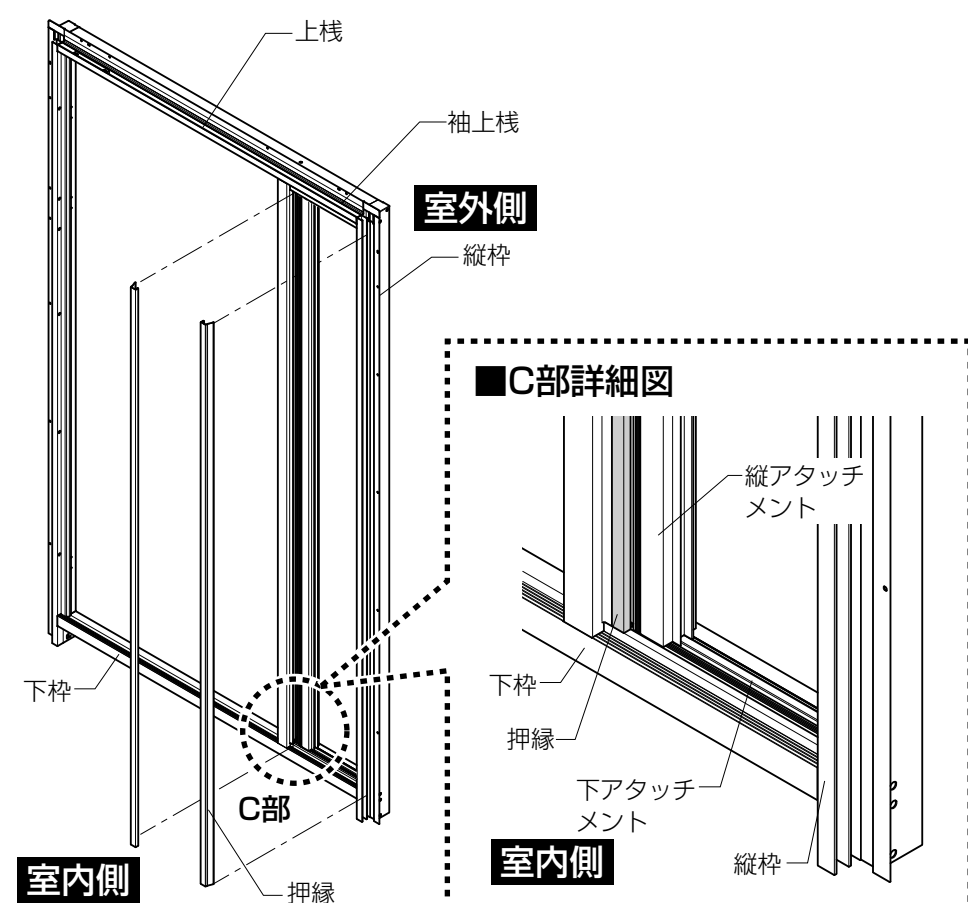
■B部詳細図

- 上下アタッチメント、縦アタッチメントの正しい納まりを確認してください。
- ※室内側から見て、上下アタッチメントの2本の足は縦アタッチメントの足より手前にきます。

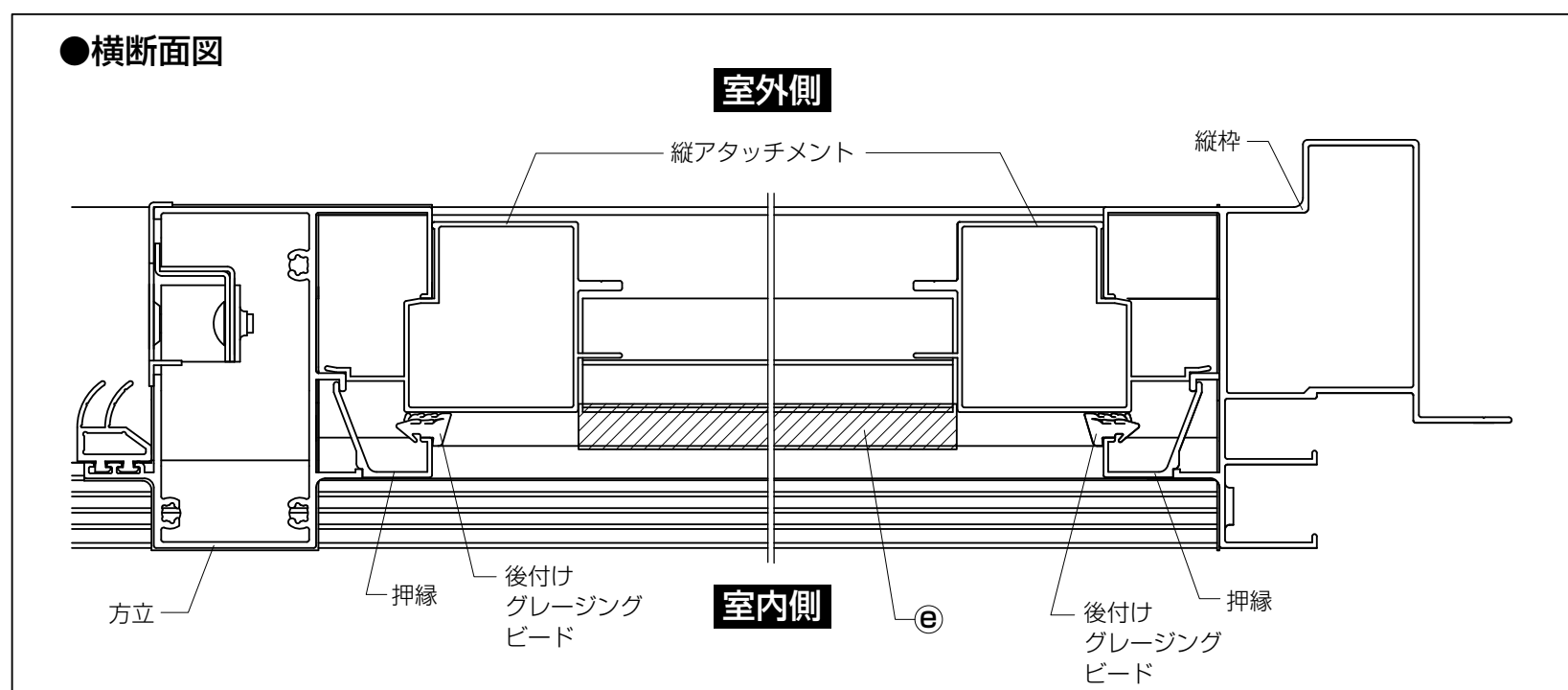
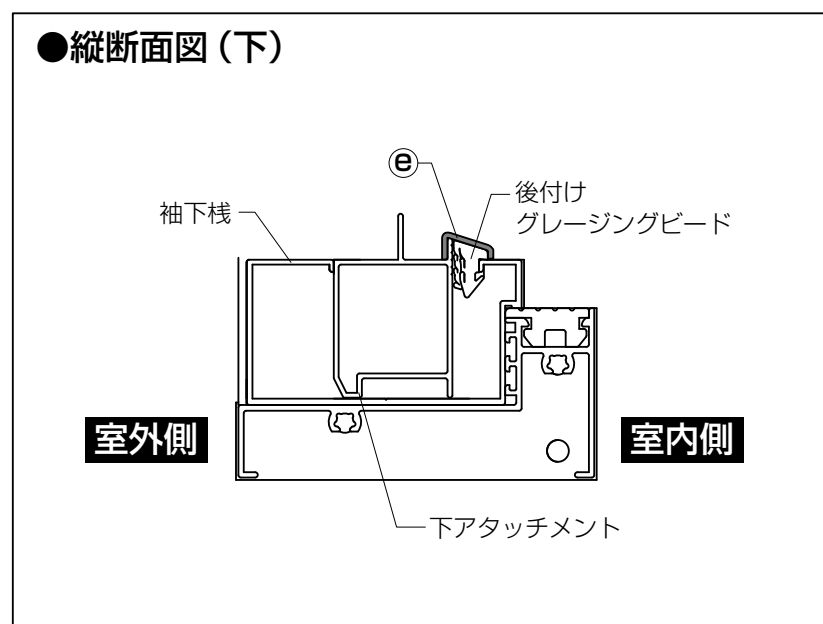
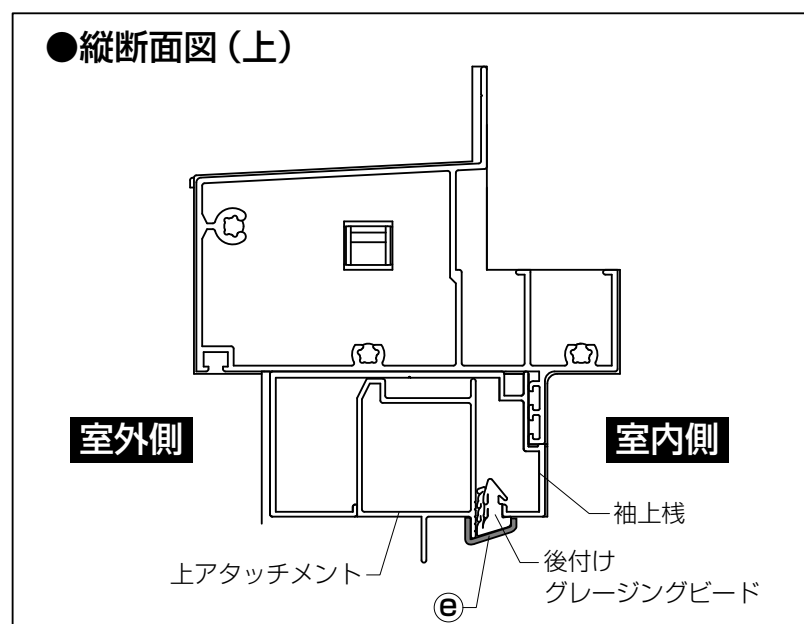


④押縁を方立側と縦枠側に位置を合わせて取付けます。
※上下アタッチメント、縦アタッチメント、押縁が正しく取付けられているか確認してください。(■取付け詳細図参照)

⑤枠に同梱されている後付けグレージングビードで上下アタッチメントと縦アタッチメントを固定します。
⑥㊦保護テープで上下部の後付けグレージングビードをおおいます。
(D部詳細図、■取付け詳細図参照)
※左右の縦アタッチメント間の後付けグレージングビードを㊦保護テープでおおってください。

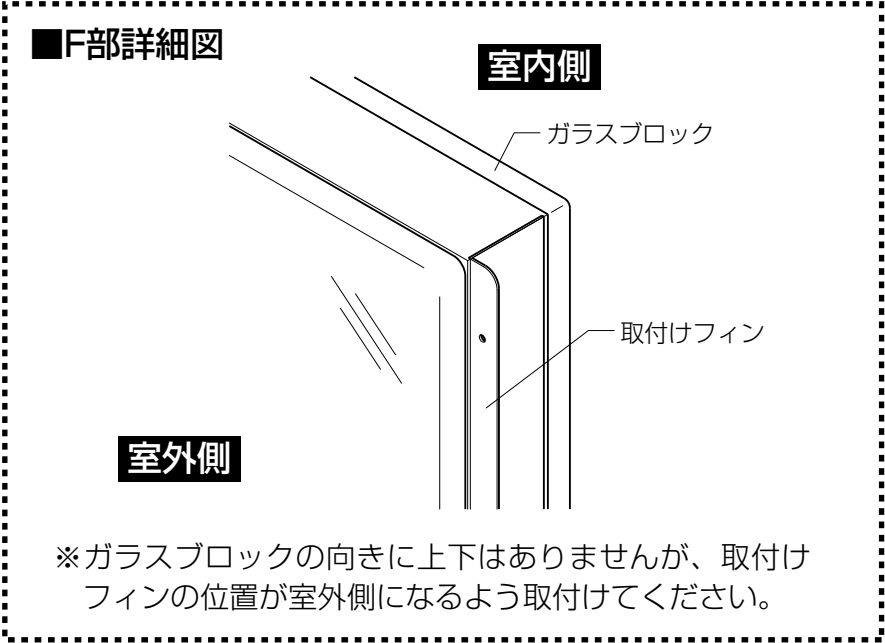
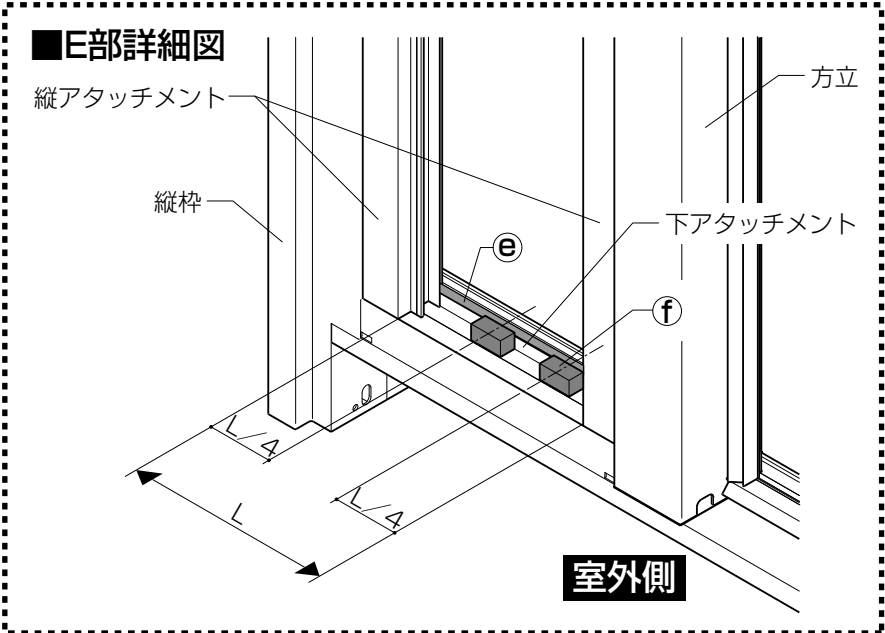
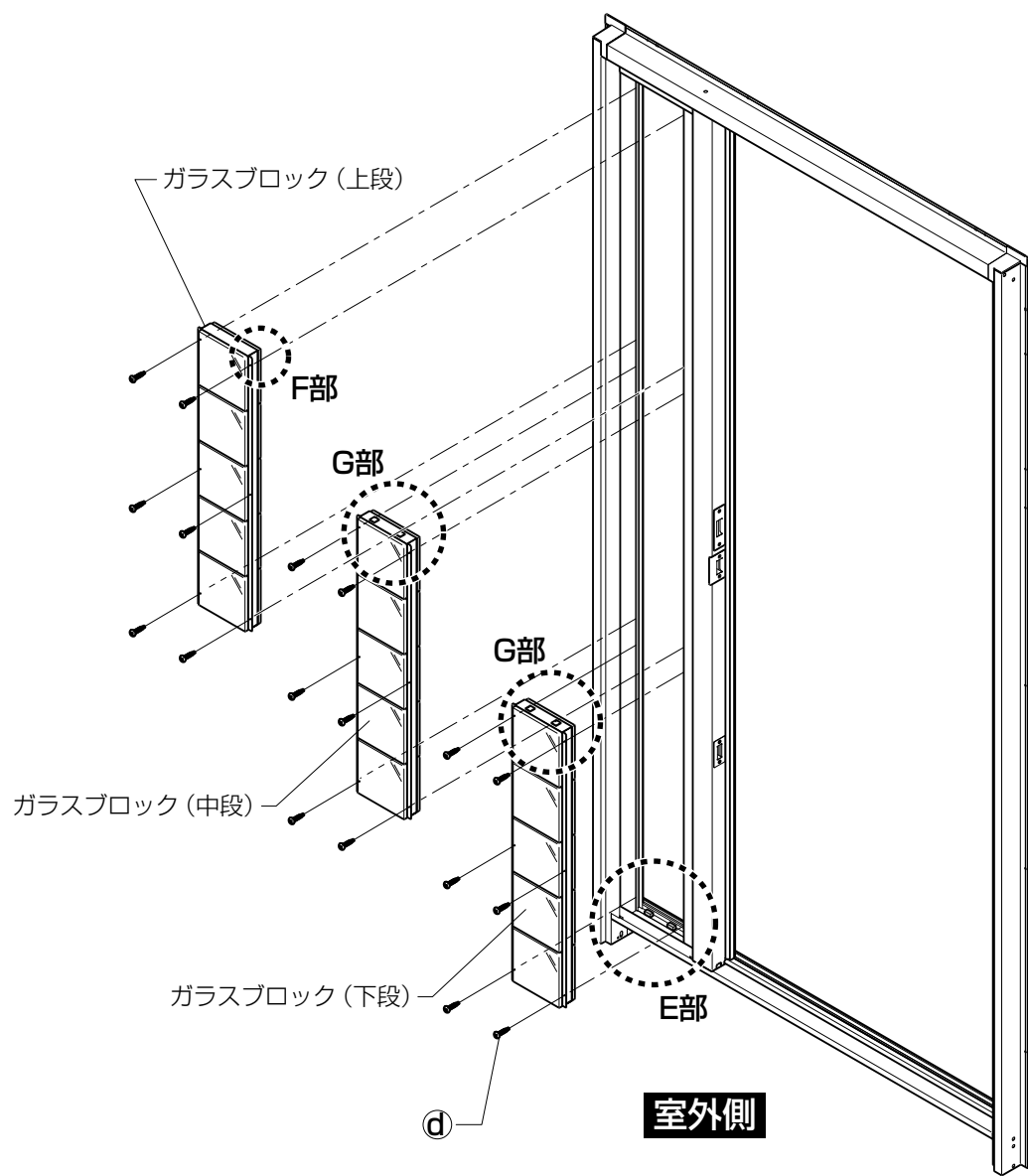


■取付け詳細図

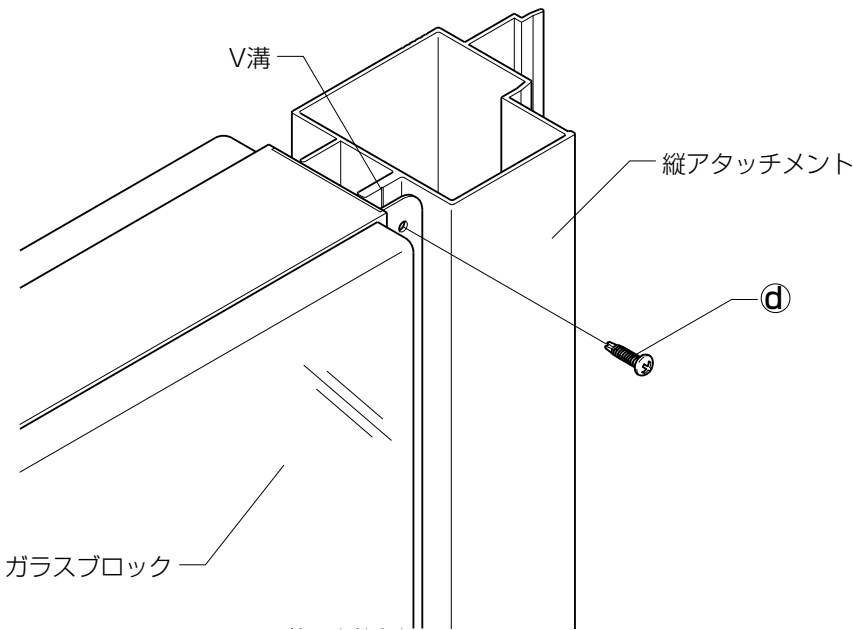


2 ガラスブロックの取付け

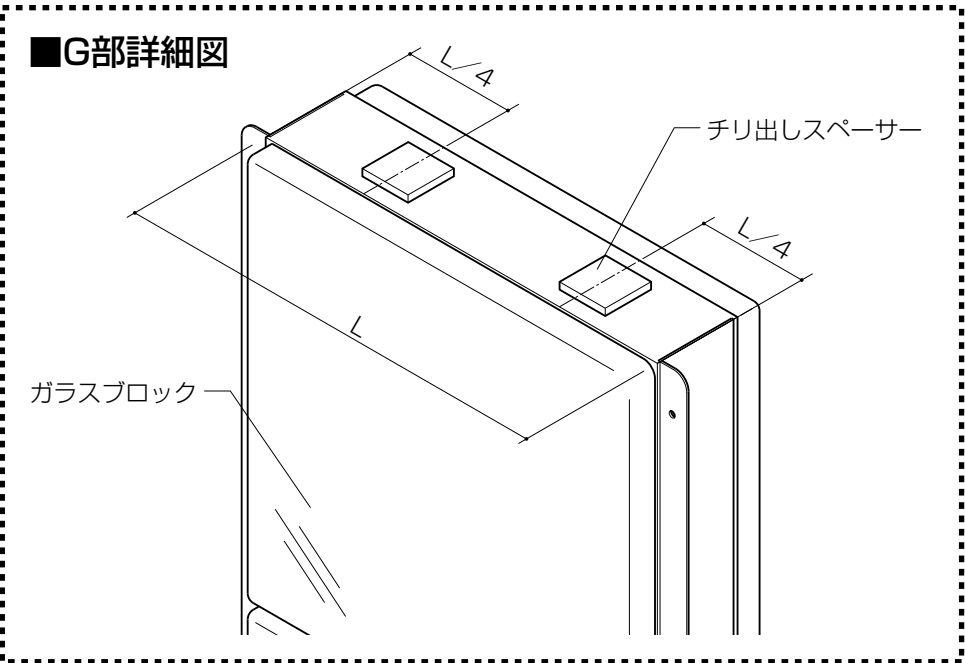
- ① 枠の袖部に取付けた下アタッチメントに①セッティングブロックを張付けます。
- ② 取付けたアタッチメントの室外側より、下段のガラスブロックをはめ込みます。



- ③ ガラスブロックが、下アタッチメントに張付けた①セッティングブロックにのっていることを必ず確認してから、ガラスブロックの取付けフィン部と縦アタッチメントをねじ止めしてください。
- ※ 縦アタッチメントについているV溝を目印にねじ止めしてください。



- ④ 下段のガラスブロック取付け後、取付けたガラスブロックの上に、ガラスブロックに同梱されているチリ出しスペーサーを張付けて、2つ目 (中段)、3つ目 (上段) のユニットを下段ユニットと同様に縦アタッチメントとねじ止めしてください。



3 ガラスブロックのシーリング

- ①室内外共に、ガラスブロック周りおよび、ガラスブロックジョイント部に、バックアップ材（別途）を挿入します。
- ②マスキングテープを張り、室内外共にシーリング（別途）を施します。

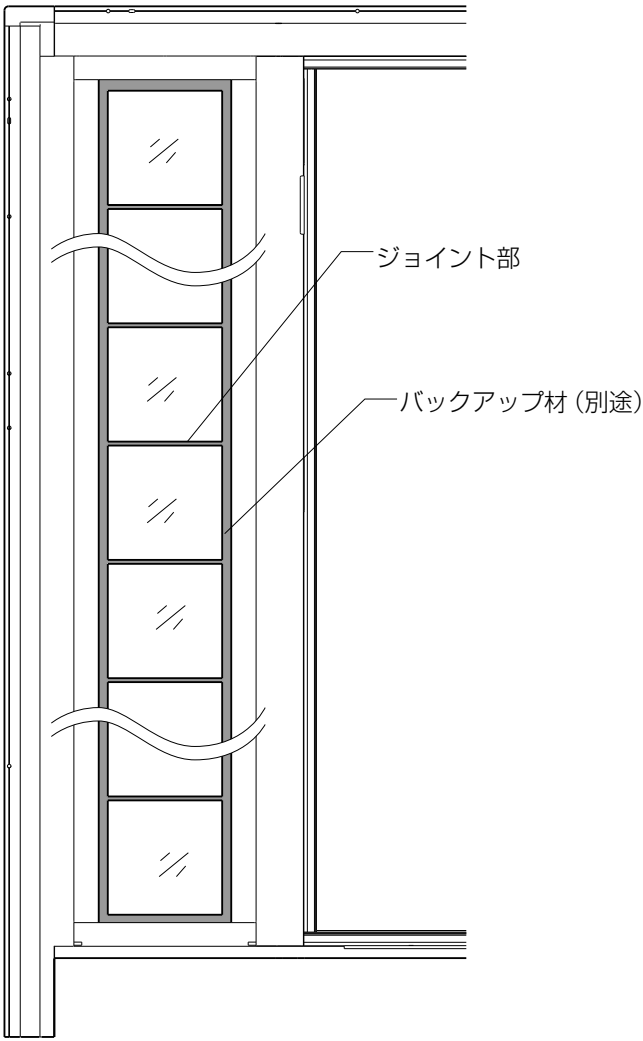
※バックアップ材（別途）を入れる際、コーナー部など、すき間のないようにしてください。

※バックアップ材（別途）は、下記のようなものを使用してください。

バックアップ材の種類

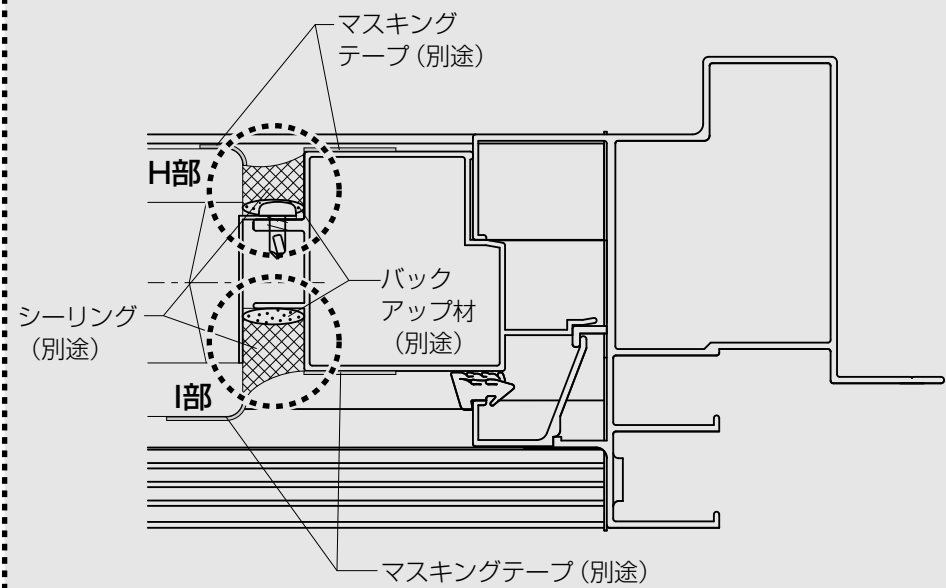
周り （室外側）	約3mm 約14mm
ガラスブロックの ジョイント部	約3mm 約5mm

※コーキング材はシリコン系オキシム型のコーキング材を使用してください。

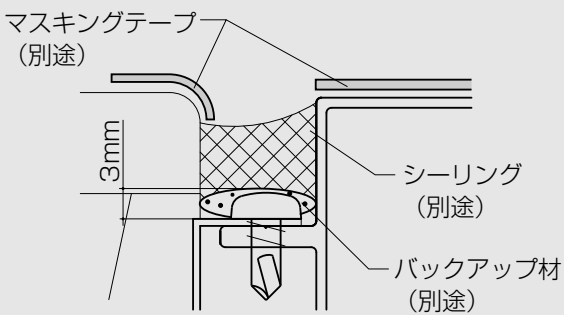


注意

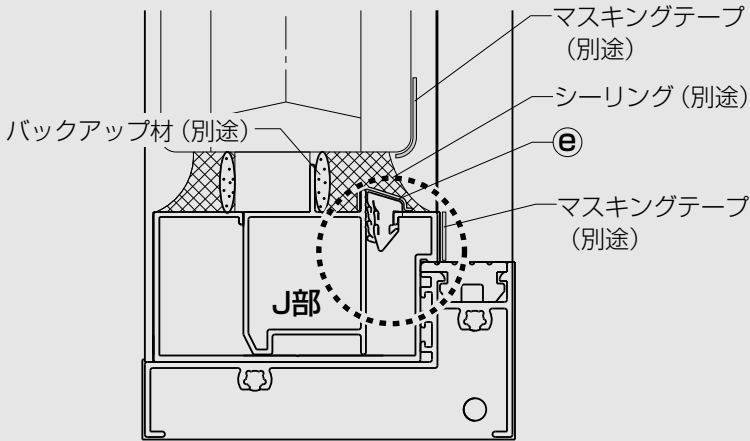
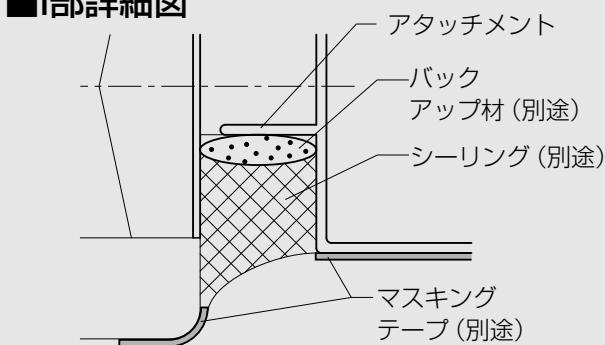
- シーリング処理は、バックアップ材（別途）・マスキングテープ（別途）を用いて、室内外共にすき間・切れ目などのないように行ってください。
- シーリングが完全に乾いてから枠を動かしてください。



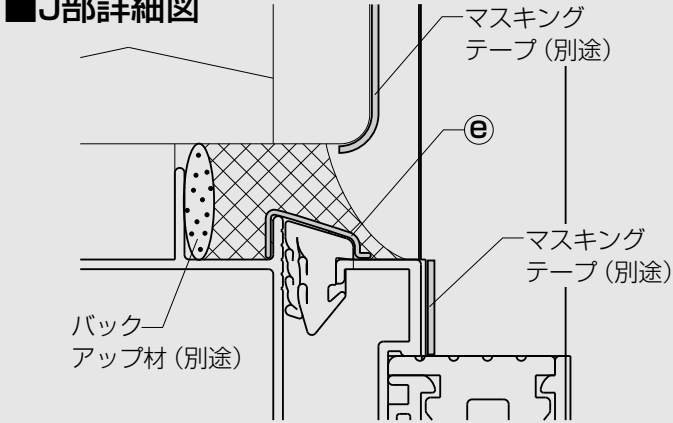
H部詳細図



I部詳細図



J部詳細図



※e保護テープを隠すようにシーリングを行なってください。

ガラスブロックジョイント部

